事前調整用景観配慮チェックシート（工作物）

築造計画において、以下の項目による景観配慮ができている場合は「はい」にチェックを、できていない場合は「いいえ」にチェックをし、備考欄にできない理由を書いてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **工作物の景観配慮項目** | | | |
| Ａ　配置 | はい | いいえ | 備考 |
| ①工作物の配置は、道路からできるだけ後退させ、隣接する敷地との間には適切な距離を確保する。 | □ | □ |  |
| ②煙突や高架水槽等の場合は、周囲から見えないよう配置を工夫し、周囲から見える位置に設置する場合は、目隠しを設けるなどの工夫をする。 | □ | □ |  |
| Ｂ　形態・意匠・色彩 | はい | いいえ | 備考 |
| ①工作物の形態・意匠・色彩は周辺環境と調和したものとなるようにする。 | □ | □ |  |
| ②派手な色彩や、輝度の高い金属等の使用を避けて、落ち着きのある外観となるよう配慮する。 | □ | □ |  |
| Ｃ　植栽 | はい | いいえ | 備考 |
| 周囲から見て緑が感じられるよう、接道部の緑化に努める。 | □ | □ |  |
| Ｄ　外構 | はい | いいえ | 備考 |
| 周囲をフェンスで囲う場合、フェンスの色彩は落ち着いたものとする。 | □ | □ |  |
| Ｅ　照明・夜間景観 | はい | いいえ | 備考 |
| 照明は、まぶしさや点滅などによる不快感を与えないものとする。 | □ | □ |  |
| Ｆ　屋外広告物 | はい | いいえ | 備考 |
| ①周辺環境との調和に配慮し、最小限かつ街並みに適した数・大きさとする。 | □ | □ |  |
| ②文字数や色数は極力少なくし、周辺の建築物等と調和した色彩とする。 | □ | □ |  |
| ③照明は、夜間景観に配慮した落着きあるものとし、点滅するものや光源が露出する装置類は使用を控える。 | □ | □ |  |